

放射線遠隔探知器

TELETECTOR

型式：6112D/H



- 広い測定レンジ：0.01 $\mu\text{Sv/h}$ ~ 9999 mSv/h
- 検出器を約 4 m 先まで延ばせる遠隔プローブ
- マイクロプロセッサ内蔵
- 優れたエネルギーレスポンス
- デジタル表示（自動照明機能）
- 水中でも使用できるプローブ

テレテクタ6112 / Hは、ガンマ線の測定、ベータ線の探知、放射性物質や汚染を探知するサーベイメータです。携帯型で、バッテリーで作動します。遠隔プローブの先端に2個のGM管検出器が収納されています。

指示計はデジタル表示で、内部回路は防水性の金属ケース内に収納されています。イヤホンまたはスピーカーを本体側面に接続して、サウンドモニターとしても使用することもできます。

本体の操作はセレクトスイッチ1個で行うことができ、どなたでも簡単に測定することができます。測定レンジを切替えても、メーターの誤差はありません。セレクトスイッチは3段切替により、 $\mu\text{Sv/h}$ 、 mSv/h 、 mSv のレンジで測定できます。

遠隔プローブは約4mまで延ばすことができますので、放射線源から離れて安全に測定でき、また、接近不能の場所の測定も容易に行うことができます。

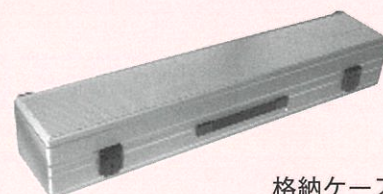
通常の携帯型放射線測定器では、測定者は放射性物質と接近して測定を行わなければならないため、放射線に曝される危険があります。テレテクタは安全な距離と適当な放射線シールドの孔を通して精密な測定が可能なので放射線の被曝を受けることなく健康を害する危険から保護されます。

プラスチック製のカバーをプローブに被せることにより、テレテクタは水中でも使用することができます。

仕 様

型 式	6112D/H
検出器および測定範囲	高レンジGM管：0.01 ~ 9999mSv/h 低レンジGM管：0.01 ~ 9999μSv/h
精 度	±20% (Cs-137、20℃)
エネルギー依存性	80keV ~ 1.3MeV ±30%
β 線 検 出	ベータウィンド使用
温 度 範 囲	-20 ~ +50℃
指 示	デジタル4桁表示
電 源	乾電池 1.5V (単Ⅱ) × 4
バッテリー寿命	断続使用で約40時間 アルカリ電池：約120時間以上
時 定 数	3段切替：1, 4, 16秒
ケ ー ス	アルミ鋳物、対衝撃、耐酸性エナメル塗装
遠隔プローブ	ステンレス製 (伸縮式) 長さ：最小 約 0.5m 最大 約 3.8m
寸 法	長さ：約 910mm (プローブを縮めた時) 約 4200mm (プローブを延ばした時) 巾：約 129mm 高さ：約 90mm
重 量	約 3kg

付属品



格納ケース



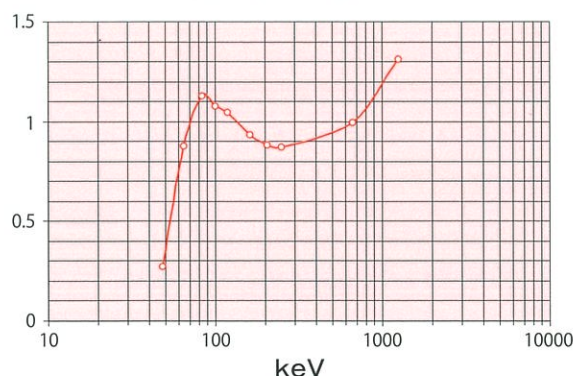
イヤホン・スピーカー



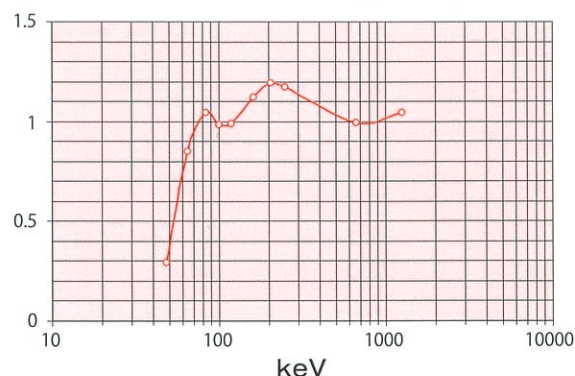
水中用ビニール

■ TERECTECTOR 6112D/H のエネルギー依存性

低レンジGM管



高レンジGM管



取扱店



NYKK 日本冶金化学工業株式会社

本 社 東京都中央区日本橋3-3-12 E-1ビル5階

電話03-3271-1681(代) FAX.03-3281-5406

ホームページ：<http://www.nykk.co.jp>